

第79号
 金田町報
 発行所 金田町中央公民館
 編集兼発行人 原田豊茂
 印刷所 九州機関紙印刷所

かなだ

金田町人の動き

帯数	2,555	0477	5264
人口	9,468	2559	341
男	4,434	5264	
女	4,434	341	
出生			
転入			
転出			
死亡			

昭和四十三年度

施政方針

町長 吉田 桃太郎

昭和四十三年度予算案を審議するに当り、私は施政方針を述べましたので、その要旨を本紙を通じて、町民のみならず、御報告申し上げます。

本年度予算は
 一般会計総額、一億七千五百七十八千円
 特別会計総額、四千四百五十三万四千円
 と相成っております。



本年度も昨年通り、現社会において緊急に要請されている交通路線の整備の見地から砂利道の改良工事を選定し、この工事が完成することにより、本町と頼田

易舗装工事）
 簡所 南木
 工事長 三八〇米
 中員 三米

本道路は傾斜がはげしく雨天の場合は路面を洗ひ通行が困難となり又樹木のかげになつてい

（3）踏切道構造改良事業（一カ所）
 1、糸田線、横田踏切
 工事費 七十三万四千円
 補助 一千六百九十五万円
 起債 四百五十万円
 町費 百十五万円

又特別会計においては、一千四百六十七万七千円の一増となつております。

町を結ぶ唯一の路線が設置され、交通の利便を計り、以て経済圏の拡大に大いに役立つものと期待される。

3、上金田中央線
 簡所 上金田
 工事長 六八一米
 中員 四、三米

本道路は、主に小学校児童の通学路であり、常に泥ねい化し、通行に困難であったが、これを舗装することにより解消できるものであります。

2、堀川線、第三堀川
 工事費 八十二万九千円
 補助 七十二万円
 町費 三十六万円

（工事国鉄委託）
 通学路に係る交通安全施設等の整備及び踏切道の構造改良等に関する緊急措置法の規定により、指定を受け事業を実施するものにより児童、生徒の登、下校時における交通安全を確保するものであります。

- (1) 失業対策事業費
 福吉、鹿毛馬線、道路改良工事
 工事長 四七三米
 中員 三米

- (2) 緊急失業対策事業費
 1、東金田線（簡易舗装工事）
 簡所 東金田
 工事長 八十五米
 中員 三米

- 2、南木、中学校線（簡易舗装工事）
 昭和四十二年度より引き続き継続事業

- 7、飯土井、中学校線
 簡所 飯土井
 工事長 三八〇米
 中員 三米

- (4) 一般鉱害道路復旧事業
 1、垣田、大坪線
 簡所 垣田
 工事長 五三〇米

- 4、東金田、七田線
 簡所 上金田
 工事長 七五二米
 工事費 七百五十万円
 以上一般鉱害道路復旧事業の総事業費は二千二百六十万円

校及び歩行者の通行は容易となり不便はすべて解消される。

校及び歩行者の通行は容易となり不便はすべて解消される。

校及び歩行者の通行は容易となり不便はすべて解消される。

（二面へつづく）

(二面より)
御承知のとおり本かけ替
えにつきましては、皆様方
の御協力により関係官庁に
たいし永年陳情を続けてま
いたのでありますが、よ
うやく予算要求の手続きを
行なう段階となり目下、
県、本省において検討され
ております。

国の予算付けについては
継続事業として二カ年にま
たがるかも分りませんが、
私としては単年度で財
源裏付けを行ない、一日も
早くかけ替えを行いたいと
思っています。今後とも皆様の
御援助をお願いする次第で
あります。

2、上金田地区の町有地
原団地の造成と関連道路の
整備を行ないたい所存であ
ります。
本造成地については、現
在農地復旧の採土として使
用しております期間が、本
年三月三十一日と予定され
ておりますが、その後事業
団に協議を行ない、採土後
の整地及び仮設道路の整備
計画を立て、且つまた田川
市、糸田町当局と折衝を行
ない、総合的な計画を以て
解決されたものから、順次
実施していきたいと考えて
おります。

もちろん関係地区住民、
議員各位共充分協議を重
ね、よりよい計画をたてた
いと存じます。

事業予算については、現
在関係機関に折衝中であり
ますが、具体的な裏付けは
ありません。できる限り関
係機関の援助により実施し
たいと存じます。

3、山の神溜池の鉱害復
旧事業の実施であります。
御承知のとおり本溜池
は、昨年漏水を生じたため
の提防補強を国が行ないま
したが、上流溜池三カ所が
戦争中潰壊され、関係水田
約七町歩が水不足を来した
りて農家の方に迷惑をかけて
おります。私としては
は、この事実を関係官庁に
訴え、強く復旧方陳情致し
た結果、四十二年復旧
される見通しになっており
ました。しかし復旧基本計
画の段階で、十分な検討機
関が必要となり、且つまた
関係農地の復旧なども勘
案されて、四十三年度を持
越されたわけでありました。
もちろん関係官庁の方針に
基づくもので、それに従っ
たものであります。総合
計画の樹立については目下
設計を委託しております。

所定の手続きが終了次第
議会に提出致しますので、
よろしくお願ひ申し上げます。
4、町道神崎南木線復旧事
業であります。この事業
は四十二年度の継続事業で
あり、財源の見通しがつき
次第復旧にかかり本路線の

事業効果を一〇〇とする
ものであります。
5、同和対策見農道新設
工事の第二期工事でありま
すが、この工事も四十二年
度からの継続であり、第一
期工事は三月末日までに完
成の予定であり、第三期工
事についても地元関係者の
要請事項であります。関連
用排水路の改良工事につい
て財源の見通しがつき次第
着工致す計画であり、農業
振興の面にも大いに効果を
上げるものと期待されてま
す。

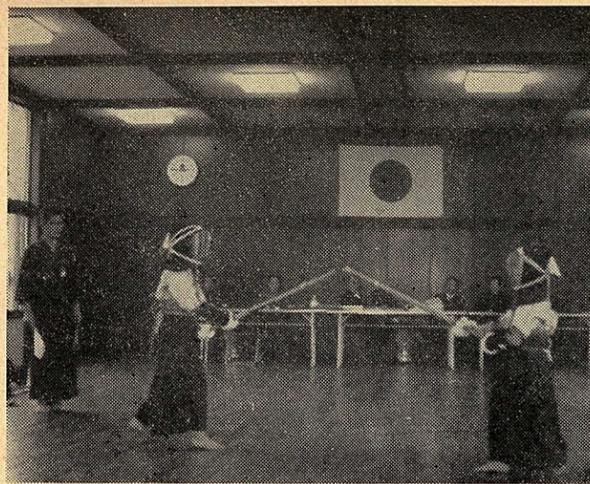
6、県道田川一方向線(金
田本町筋区間)の替道路の
新設について、
かねて問題となっており
ます本県道の替道路につま
ましてはすでに新聞で報道
されておりますので御承知
されております。車輛運行の激
増に伴って歩行者は毎日
危険な状態となり、かつま
た買物客の足は奪われ、商
工者の死活問題まで発展し
て遺憾にたえません。
町当局としては、一
日も早くこの交通地獄が解
消されまよう関係機関に
陳情を続けておりました。
これに加えて去る一月十一
日町部関係者の連署による
陳情書を県知事に提出して
おります。

私としては、早期に
替道路を実現させるため幾
つかの期 間もっておりま
す。
一、資格
金田小学校児童で四
年生以上
二、練習
毎週土曜日午後二時
より約一時間三〇分
三、場所
中央公民館
四、費用
月謝・部費等無料
四、その他
適当な時期に審査し
て級を授与する
なお、不明な点は中央公
民館に御問合せ下さい。

愛の手で築くしあわせ家庭の日

少年柔剣道部員募集

次の時代を背負ってたつ
べき青少年を、心身ともに
健やかに育成することは、
私たち大人の大切なつとめ
であります。
柔・剣道は我が国古来よ
り伝わった国技でありまし
て、練習することによって
技をみがくことは勿論です
が、普段の練習を通じて健
康な身体、勇敢、忍耐の精
神、礼儀正しい態度等を養
うに最も適当なスポーツで
ありますので、御希望の方は左



中央公民館

記御参照
の先生を通じて中央公民館
に御申込み下さい。

水道課

蛇口からお金が流れ出
ている。と言えはびっくり
しますが、もちろん百円札
や拾円硬貨が流れ出ている
と言ふことではありません。
その水が流れているの
蛇口で一月間水をだし
つばなしにしておくと約四
万円程度になります。
まず一番身近なところで
は、野菜洗い、洗たく物の
あとのゆすぎ、洗車、せん
水等、捜せばきりがあいま
せんが、野菜洗い、洗たく

水道課

この水を上手に使用する
かしないかによって、その
家庭の家計内容が違ってくる
ます。たかが水がらうと思
うかもしれませんが、一つの
蛇口で一月間水をだし
つばなしにしておくと約四
万円程度になります。
まず一番身近なところで
は、野菜洗い、洗たく物の
あとのゆすぎ、洗車、せん
水等、捜せばきりがあいま
せんが、野菜洗い、洗たく

水道課

物のゆすぎ等は一回おけ等
に水を入れ、ある程度洗っ
ておいて最後に真新しい水
でさっと洗うようにしたら
どうでしょうか。
捜せばいろいろなところか
ら無駄が出てきますが、も
改めたい
母親のタイプ
いろいろ
中央公民館

水道課

役場の有線放送の係が、
三月十一日より、水道課か
ら総務課に移管されました
ので、今後有線放送につい
ての御連絡等は総務課の方
へされますようお知らせ致
します。

中学生巣立つ

教育委員会

春遠からず梅花はころび
かける三月十五日金田中学
校三年在校生二三八名の卒
業式が来賓、父兄多数列席
のもとに厳粛に行なわれま
した。校長先生や教育長さ
ん、来賓の方々の御祝いの
言葉や激励の言葉がありま
した。在校生の送辞や卒業
生の答辞があり、義務教育
九九年の終止符が打たれ、
生徒の顔には感激と決意の
程がありありと見られまし

Table with 2 columns: Category and Count. Rows include 進学者 (54%), 進学者 (35%), 進学者 (11%), 進学者 (119), 進学者 (68), 進学者 (64), 進学者 (10), 進学者 (4), 進学者 (82), 進学者 (9), 進学者 (4).

た。現在まで学んだ思い出
多い母に決別して、生徒
は進学、就職とそれぞれの
自己の進む道に全力を尽し
て努力してくれたいと思いま
す。若き生徒たちの将来の
可能性を信じ充分健康に
注意されることを祈りま
す。
昭和四十三年三月卒業生
の進路状況は次の通りで

御芳志ありがとうございました
教育後援会
山本平八殿
御尊父愛治殿香典返しとし
て中央公民館へ



室内オリンピック

中央公民館

金田町内には隣組、行政区、同業者、婦人会、PTA、青年団、子供会その他公的、私的のいろいろな会合があります。この会合のはじまる前や終ってから、こんなゲームを試みては如何でしょう。お互いに気分がほぐれて、楽しいふん囲気の中で会合の目的が達せられることもあるのではないのでしょうか。場合によっては賞品などを出して……

では早速はじめましょう

(1) 百米リレー

風船をスタートラインから団扇でおおぎながら定められた所を廻って帰って来るリレーレースです。風船をあっちやったり、こっちやったりさせずに真直ぐあおいだ組が勝つことになりましょう。

(2) 砲丸投げ

さてどんな砲丸でしょう。これはやはり風船を使い、本当に砲丸投げの時のようなポーズをして風船を遠くへ投げる競争です。

(3) 槍投げ

これは、こよりを槍のかわりに用います。これがまたどのくらい飛ぶものでしょう。やってみない人には想像がつかいません。

(4) 長距離競争

各組から三人の選手が出ます。さて一番がスタートラインに足をつけ、三人が何でもよいからつないで長く伸びる競争です。ベルトでもハンカチでも持っているものはみんな継いでよいわけです。それで最後に一番良く長くなった組が勝ちとなります。

(5) 巾とび

足を開いて、できるだけ大きな口をあけ、笑いつづけます。長く笑った方が勝ちになるわけです。ぜひ記録を作って下さい

(6) 中距離競争

スタートラインから合図と共に、自分の足の長さだけづつ、つまり、左の足に右の足をつけ、また左の足をつけるという風につづけて行って、早く向うまでつけばよいのです。足の大きいのと足さばきの上手な人が勝つでしょう。

(特典・進路)

(身分・待遇)
特別雇の国家公務員で二士、初任給は月額一五、一〇〇円ほかに、各種手当、賞与年三回、退職金もあります。
(福利・厚生)
衣食住は無料、保健管理にはクラブ売店など厚生施設には特に力を入れていきます。
お問合せ下さい。

(NHKおかせん)
の勉強室より)

自衛官募集

陸、海、空

国をささえる若い力

各種の専門技術の免許をとる機会も豊富です。また通学、通信教育を受けることもできます。永年勤務や幹部自衛官に昇進の道もあります。(応募資格)
十八才から二十五才未満の男子。
おけいこごとは総務課へお問合せ下さい。

夫婦

中央公民館

「夫婦は一心同体」とは昔からいわれてきたこと。しかし、結婚前はまったく違った生活をしてきたふたりが、考え方から性格まで何もかもびびり一致させようとする方が無理なので。長い間には性格の違いなどから、不満が爆発することもあるでしょう。早い話が夫婦げんか。何の気なしで始めたつもりが、思いがけず破局をまねくこともあり。スポーツと同じように夫婦げんかもルールを守り、スカッとやりましょう。

○出勤前はタブー。事故のもとです
○月給のことは言わない
○顔かたのことは言わない
○相手の肉親の悪口はさける

○むかしのことはもち出さない。
○見せものではありません。けんかは二人だけのとき
○要求や言い分ははっきり

○きりあげのサインは早く出すのが勝手の理解
○キロが標準とされていくた。とくに忍者のごときは、一日四〇里(一六〇キロ)を歩いたという。「正忍記」には、①ぬき足②すり足③しめ足④飛び足⑤片足⑥大足⑦小足⑧さざみ足

「歩け歩け」の運動は、自らの足を使う機会の少なくなった現代人の老化防止の警鐘として、また戦争中の「歩け」運動も今とはちがった意味で意義をもっていったが、歩くよりほかに自らを運ぶ手段のなかった時代は、普通一日一〇里(四間内外)歩き、一日のうち往復したとか、加賀の金沢から江戸まで二三〇里の所を二日半できたとか、五日間寝ずに歩きつづけた人、七七才で一日二〇里ずつ歩いた老人など、一日二

健脚

⑥わり足⑦常の足、の①〇種が人間の歩き方で、時に応じ場に処して踏みわけるのがよいとしている。
歩き方の研究もかなりなされてきたわけである。
足の早い人の話は、江戸と水戸の間二〇余里を六時間内外で歩き、一日のうち

普通二〇里は歩けるといいう記録は数限りなくある。そして早く歩くコツを指南するものがいて、かかとを地につけぬこと、よそ見しないこと、休息せぬことなどを守って練習すれば、歩かないよりは歩くのがよいのもちろんであるが、歩き方の処方は旧態依然たるものが多いのは反省すべきであらう。(中央公民館)

おけいこごと

中央公民館

子どものおけいこごとのいいところはよくわかっていますが、短所についてひとこと。
学校が終ってすぐおけいこに行くため、クラスの友だちと遊べない、クラブ活動ができない、当番の役が果せないなど、子ども同志でのトラブルが起きやすいこと。また本人がおけいこごとの自慢をしたり、授業中に「そんなことは知ってる」と大声をあげたり(これは低学年に多い)、学校の先生の指導法とくちがいが起ったりして、子ども自身がとまどいすることがあります。